

暫定議題案
戦略・漁業管理作業部会
2009年4月15-16日
日本、東京

1. 開会

- 1.1. 歓迎の辞
- 1.2. 議長の確認
- 1.3. 参加者の紹介
- 1.4. 付託事項及び議題の採択

2. 戦略計画案の開発

非公式会合での議論に基づき進められる。

3. みなみまぐろの資源管理のための再建戦略及び技術的な措置の開発

SFMWG 会合の付託事項は、SFMWG 第1 回会合は SBT の再建戦略及び SBT 資源管理にとって適切な技術的措置に重点的に取り組むと明記している。

4. 管理助言を作成するために ESC が示唆した 5 つの一定漁獲量将来予測代替オプションに関する拡大科学委員会に対する助言

資源評価グループは、2009 年における管理助言が、条件づけを修正したオペレーティング・モデルによる一定漁獲量将来予測並びに現在の資源状態及び指標に基づいた最近の加入量の評価を根拠としうることに合意した。5 つの一定漁獲量代替オプションは次のとおり。1) 2009 年の TAC、2) TAC 2009 + 2000 トン、3) TAC 2009 – 2000 トン、4) TAC 2009 + 4000 トン、及び5) TAC 2009 – 4000 トン。拡大科学委員会は、これらの選択について拡大委員会からの助言を求めた。CCSBT15 は、戦略・漁業管理作業部会がこの助言を提供しうるとした。

5. SFMWG の今後の作業

CCSBT16 までに完了すべき休会期間中の作業の指定及び SFMWG 再会合の勧告。

6. その他の事項

CCSBT16 までの間に検討すべき 2010 年 TAC の設定に関する問題の検証及び議論が含まれうる。

7. 閉会

- 7.1. 報告書の採択
- 7.2. 閉会